



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トランスジェニック

コード番号 2342 URL <http://www.transgenic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福永 健司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 船橋 泰

TEL 096-375-7660

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	405	4.5	△110	—	△108	—	△139	—
24年3月期第3四半期	387	29.7	△124	—	△120	—	△130	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △138百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △129百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△1,078.02	—
24年3月期第3四半期	△1,007.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,283	94.0	2,160	94.0	2,160	94.0
24年3月期	2,502	91.3	2,297	91.3	2,297	91.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,147百万円 24年3月期 2,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	750	23.4	△30	—	△25	—	△55	—	△424.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	129,641 株	24年3月期	129,578 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	14 株	24年3月期	14 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	129,569 株	24年3月期3Q	129,562 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高405,273千円（前年同期387,951千円）、営業損失110,419千円（前年同期124,682千円）、経常損失108,476千円（前年同期120,375千円）、四半期純損失139,677千円（前年同期130,481千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① ジェノミクス事業

遺伝子改変マウス作製受託サービスの受注が順調に伸びたことから、売上高は195,778千円（前年同期154,044千円）、営業利益は23,564千円（前年同期21,930千円）と増収増益となりました。なお、当事業の一部の設備及びびのれんにつきまして、第2四半期連結会計期間において19,634千円の減損損失を計上しております。

② CRO事業

CRO市場におきましては、製薬企業のパイプラインの絞込みと委託費用の圧縮により受託獲得競争激化が続いており、当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は68,483千円（前年同期73,619千円）にとどまりました。また、新実験棟の稼働による各種経費増加により営業損失は28,991千円（前年同期15,609千円）となりました。

③ 抗体試薬事業

公的研究費予算執行の遅れから、大学・公的機関では予算執行に慎重さが見られ、抗体製品販売が減少したことから、当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は141,011千円（前年同期160,287千円）となりましたが、販売管理コスト削減の結果、営業利益は23,582千円（前年同期16,632千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産1,466,474千円（前連結会計年度末比197,393千円減少）、固定資産817,255千円（同21,258千円減少）、流動負債83,363千円（同100,957千円減少）、固定負債39,957千円（同19,218千円増加）、純資産合計2,160,408千円（同136,913千円減少）となり、総資産は2,283,729千円（同218,651千円減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高、損益ともに計画を若干下回りましたが、概ね予想通りに推移いたしました。今後も計画を達成すべく収益獲得に取り組んでまいります。

以上により、現時点におきましては、平成24年11月8日に公表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第3四半期連結累計期間におきましても継続的な営業損失が発生しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象を解消するため、主力事業のさらなる生産効率化や新サービスによる収益増加により黒字化を目指します。資金につきましても、当第3四半期末時点での「現金及び預金」と「有価証券」の合計額は1,224,120千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,536	424,120
受取手形及び売掛金	192,859	159,269
有価証券	1,000,000	800,000
商品及び製品	19,016	19,389
仕掛品	5,999	39,060
原材料及び貯蔵品	10,397	7,897
その他	37,563	17,261
貸倒引当金	△506	△525
流動資産合計	1,663,867	1,466,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	452,145	832,168
減価償却累計額	△159,120	△174,904
建物及び構築物(純額)	293,025	657,264
建設仮勘定	366,250	—
その他	339,172	331,768
減価償却累計額	△252,719	△242,730
その他(純額)	86,452	89,038
有形固定資産合計	745,729	746,302
無形固定資産		
のれん	12,100	—
その他	683	533
無形固定資産合計	12,783	533
投資その他の資産	80,001	70,419
固定資産合計	838,514	817,255
資産合計	2,502,381	2,283,729
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,643	12,007
未払金	139,159	32,541
未払法人税等	11,838	7,775
賞与引当金	6,131	842
受注損失引当金	466	769
その他	24,081	29,427
流動負債合計	184,321	83,363
固定負債		
資産除去債務	16,126	30,469
その他	4,612	9,488
固定負債合計	20,739	39,957
負債合計	205,060	123,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,404,263	5,405,356
資本剰余金	546,743	547,836
利益剰余金	△3,668,350	△3,808,027
自己株式	△1,782	△1,782
株主資本合計	2,280,874	2,143,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,601	3,918
その他の包括利益累計額合計	3,601	3,918
新株予約権	8,312	7,562
少数株主持分	4,533	5,544
純資産合計	2,297,321	2,160,408
負債純資産合計	2,502,381	2,283,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	387,951	405,273
売上原価	243,778	272,691
売上総利益	144,173	132,582
販売費及び一般管理費	268,855	243,001
営業損失(△)	△124,682	△110,419
営業外収益		
受取利息	3,002	2,072
保険解約返戻金	1,240	—
その他	583	1,104
営業外収益合計	4,825	3,176
営業外費用		
為替差損	—	585
投資事業組合運用損	—	372
持分法による投資損失	519	276
営業外費用合計	519	1,234
経常損失(△)	△120,375	△108,476
特別損失		
減損損失	—	19,634
投資有価証券評価損	6,000	—
特別損失合計	6,000	19,634
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,375	△128,111
法人税、住民税及び事業税	4,129	5,844
法人税等調整額	△646	4,710
法人税等合計	3,483	10,554
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△129,859	△138,666
少数株主利益	622	1,010
四半期純損失(△)	△130,481	△139,677

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△129,859	△138,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	317
その他の包括利益合計	△110	317
四半期包括利益	△129,969	△138,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130,591	△139,360
少数株主に係る四半期包括利益	622	1,010

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス 事業	CRO事業	抗体試薬事業			
売上高						
外部顧客への売上高	154,044	73,619	160,287	387,951	—	387,951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	154,044	73,619	160,287	387,951	—	387,951
セグメント利益又は損失 (△)	21,930	△15,609	16,632	22,952	△147,634	△124,682

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス 事業	CRO事業	抗体試薬事業			
売上高						
外部顧客への売上高	195,778	68,483	141,011	405,273	—	405,273
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	195,778	68,483	141,011	405,273	—	405,273
セグメント利益又は損失 (△)	23,564	△28,991	23,582	18,155	△128,574	△110,419

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「遺伝子破壊マウス事業」、「抗体事業」及び「試薬販売事業」の3区分から、「ジェノミクス事業」、「CRO事業」及び「抗体試薬事業」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。